

令和7年度 焼津高等学校 進路指導ロードマップ

令和7年4月1日 入学説明会 進路部資料

グラデュエーションポリシー 1. 校訓と建学の精神に則り、総合学科の特性を活かした教育の実現 2. 育てたい生徒像(身につけさせたい力) ・社会形成能力 ・自己管理能力 ・課題対応能力 ・キャリアプランニング能力						
具体的 目標	① 人間関係構築(コミュニケーション)能力の育成 ② 課題対応力の養成 ③ 将来設計と進路計画を自ら立てる能力の育成		・様々な立場の人と場に適したコミュニケーションを図る ・進路に関する情報を多面的、多角的に収集し、理解する ・自身のライフプランを自己理解と社会の一員としての立ち位置を考察して表現する。		・ビジネスマナー指導 ・系列、科目選択指導 ・身だしなみ指導 ・資格取得、スキルアップに関する学習 ・地域企業での体験 ・上級学校模擬授業参加	
	第1年次「ライフプランを立てる」	第2年次「ライフプランを深化する」	第3年次「ライフプランの実現」	進路指導	保護者・進路部関係	
4月	【進路オリエンテーション】 評定成績の出し方(学習の重要性)、SPIの重要性、欠15日未満、進路室など3年間意識してほしい進路に関することをレクチャー、補え付け しゅうかん課題・放課後学習 開始 基礎力診断テスト①	【進路オリエンテーション】 2年次生としての心構え、進路指導と学習指導の1年間の流れとポイントを確認をして、学校生活に取り組み覚悟を補え付ける。 しゅうかん課題・放課後学習 開始 基礎力診断テスト①	【進路オリエンテーション】 3年次生としての心構え、それぞれの進路希望実現のための流れとポイントを確認をして、進路活動に取り組み覚悟を補え付ける。 しゅうかん課題・放課後学習 開始 基礎力診断テスト①	進路希望調査	進路希望調査	
5月	個人面接週間	個人面接週間	個人面接週間	生活時間帯調査	生活時間帯調査	
6月	科目選択ガイダンス・仮登録 上級学校訪問 進路別(四大・短大)	科目選択ガイダンス・仮登録 進路希望別ガイダンス 進路別(四大・短大・看護)	企業ガイダンス 就職試験事前研修 進路別(四大・短大・看護)	生活時間帯調査	生活時間帯調査 ・PTA総会 生徒保護者向け進学説明会 ・JASSO奨学金案内 ・保護者懇談会	
7月	【夏季休業中】 夏期補習・補習 オープンキャンパス	【夏季休業中】 夏期補習・補習 高2.夏のキャリア体験 オープンキャンパス	【夏季休業中】 夏期補習・補習 応募前会社見学 面接指導(就職) 就職希望先提出 小論文外部模試	三者面談	三者面談 ・JASSO奨学金案内	
8月	しゅうかん課題・放課後学習 開始	しゅうかん課題・放課後学習 開始	校内実力テスト 管理職面接指導(就職・進学)	進路希望調査	校内実力テスト ・校内選考会(就) ・校内選考会(進)	
9月	基礎力診断テスト ② 進路希望調査 生活時間帯調査	基礎力診断テスト ② 進路希望調査 生活時間帯調査	受験願・報告書の提出(就職・進学) 入社・入学試験 受験 大学入学共通テスト出願	進路希望調査	生活時間帯調査	
10月	個人面接週間 進路別(四大・短大)	個人面接週間 進路別(四大・短大・看護)	個人面接週間 内定企業への礼状送付 総合型・指定校・特待生入試	保護者懇談会	保護者懇談会	
11月	(進)総合学科枠、商業枠、小論対策 科目選択 職業体験(インターンシップ)	(進)総合学科枠、商業枠、小論対策 (就)SPIや資格取得などを奨励 科目選択	公務員・看護医療模試 【冬季休業中】 冬期補習・補習 オープンキャンパス	進路希望調査	進路希望調査 生活時間帯調査	
12月	ライフプランの作成 職場体験・上級学校模擬授業体験 【冬季休業中】 冬期補習・補習 オープンキャンパス	公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会 就職作文・小論文・プレゼン講習	公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会 就職作文・小論文・プレゼン講習	進路希望調査	生活時間帯調査	
1月	基礎力診断テスト ③ 進路別(四大・短大・看護)	基礎力診断テスト ③ 進路別(四大・短大・看護)	公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会 就職作文・小論文・プレゼン講習	進路希望調査	生活時間帯調査	
2月	個人面接週間 公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会	個人面接週間 公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会 就職作文・小論文・プレゼン講習	公務員・看護医療特別講習会 先輩と語る会 就職作文・小論文・プレゼン講習	進路希望別 課長面談	進路希望別 課長面談	
3月	【春季休業中】 春期補習・補習	マネープランニング講座 【春季休業中】 春期補習・補習 オープンキャンパス	マネープランニング講座 【春季休業中】 春期補習・補習 オープンキャンパス	卒業式	卒業式	
備考						

焼高で 自分を見直し、発見して 「自分の望む未来」を作り上げ 一步一步前進しよう！  
 進路(将来)は「正解のない課題」です。答えはあなたしか見つけることはできません。

Chance! Challenge! Change!

焼高(総合学科)では 自分の意志で様々な事にチャレンジ できます。



ただし、チャンスを掴むためには 知識・意欲(情熱)・人格、そして「教養」が必要です！

教養とは？ 個人の人格や学習に結びついた知識や行いのこと

# 焼津高校 進路達成のためのロードマップ 【 1年次 進路指導シラバス 】

現在の自分の位置（実力）を知り、どの方向にどんなやり方で踏み出せばいいかを知ることは、とても重要なことです。  
闇雲に突っ走っても、目的の場所にたどり着くことはできません。

3年後の自分の姿から逆算して、どの時期に、どのくらいの時間をかけて、何をすれば良いかを示しているのがこの「1年次進路指導シラバス」です。  
このシラバスに沿って、目標を立てて実行し、当初の目標と結果を比較して、それを次の目標にフィードバックしていくことはとても有意義です。さらに、このシラバスは、各年次の進路に関する行事や予定されている定期試験、実力テスト、模擬試験と連動させて、それぞれの時期の特徴とやるべきことを具体的に示してあります。3年間の焼高生活の指標として活用しましょう。

## 【 1年次 】 重点目標

1. 高校での学習方法と週平均1時間[時間/日]の自学の習慣を確立する。
2. 様々な分野に関心を持ち、将来の進路について考える。
3. 進路希望に沿った情報を収集する（仕事内容、必要な資格、専門分野、学部・学科）。
4. 単元テスト、定期試験、基礎力診断テスト、模擬試験、各種講習を通じて実力アップを図る。
5. 国語、数学、英語の基礎学力の定着。 ※中学までの学び直しもしよう！
6. 進路情報、入試情報を知る。

下記のシラバスを基に、次ページのアドバイスを参考にして、各自の「サクセスロードマップ」を完成させて実行しよう！



学 期	月	行事	学習関係		進路関係			
			関連行事	目標・内容	関連行事	目標・内容		
前 期	4月	入学式 創立記念式典	高校生としての自覚 学習方法と学習習慣の確立 (週平均1時間の自学。 予習⇒授業⇒復習)		オリエンテーション (進路ガイダンス)  進路希望調査①	総合学科の特徴と進路指導について 進路目標を定めるための情報収集 進路学習の進め方		
			基礎力診断テスト①	学校への適応度と基礎学力の到達度を把握し、担任からアドバイスを受ける。対策には、Compassを活用する。学習習慣の確立と進路実現のための基礎学力の向上を図る				
		5月	個人面接週間 PTA総会 保護者懇談会 前期中間テスト	学習習慣・生活の改善			生活時間帯調査 進路講演会① 進路適性検査	生徒の日常生活の把握と改善点の模索  高校生になる 自己の適性を知る
				科目選択仮登録 体育大会	進路別(四大・短大) 実力テスト①		客観的なデータから自己を知る	上級学校訪問
	7月	新体力テスト 前期期末試験 三者面談			求人票受付	求人受付に関する諸注意と共に、ビジネスマナーと職業選択に関する意識を醸成する。		
			夏季休業	ここまでの学習結果から、学力を補うべき科目と伸ばさせたい科目を積極的に受講する。 前期の振り返り (学習方法・習慣の見直し)		職業インタビュー  オープンキャンパス参加	自分の興味関心のある職業について、実際に従事している方々にインタビューして職業理解を深める。  各日の興味関心のめざす大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実態を把握し、上級学校に対する知識を深める。	
		前期総合試験 球技大会		基礎力診断テスト②	これまでの学習習熟度を客観的に把握し、学力の一つの指針とする。Compassを活用する。	生活時間帯調査 進路希望調査②	生徒の日常生活の把握と改善点の模索 現在の進路希望の確認	
	10月	前期終業式 後期始業式 保護者懇談会 個人面接週間 焼高祭	後期しゅうかん課題 放課後学習ルーム 開始	学習習慣の確立と進路実現のための基礎学力の向上を図る				
			進路別(四大・短大) 実力テスト②	希望進路に対しての学力を、校内順位、全国偏差値で客観的に把握し、進路目標に対する一つの指針とする。				
	後 期	11月	後期中間試験			科目選択ガイダンス 本登録 職場体験 (インターンシップ)	自分の進路希望を実現させるためには、どのような学習が有効かつ効率的かを考え選択する。 2日間、興味関心のある職業を、実際の職場で体験することにより自己の適性を知り、今後の進路希望決定に役立てる。	
コーラス大会						進路希望調査	現在の進路希望の確認	
12月		冬季休業	冬期講習・補習	ここまでの学習結果から、学力を補うべき科目と伸ばさせたい科目を積極的に受講する。 前期の振り返り (学習方法・習慣の見直し)	オープンキャンパス参加	各自の興味関心のある大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実態を把握し、上級学校に対する知識を深める。		
立 高 校 の 生 活 を 支 え る 基 礎 学 力 を 身 に 付 け 確 立	1月	後期期末試験	基礎力診断テスト③	これまでの学習習熟度を客観的に把握し、学力の一つの指針とする。Compassを活用する。	職場体験発表会	職場体験で学んだことや感想、将来どんな準備が必要か等討論し、内容をまとめて発表する。		
			進路別(四大・短大) 実力テスト②	希望進路に対しての学力を、校内順位、全国偏差値で客観的に把握し、進路目標に対する一つの指針とする。	難関大講演会	難関大を目指す意義を知る		
	2月	入学者選抜 個人面接週間			公務員・看護医療 特別講習会  先輩と語る会	専門学校講師の指導の下、試験合格に向けてのノウハウを得る。 3年生から進路実現についてレクチャーを受ける。質疑応答。		
			卒業式 後期総合試験					
3月	終業式 離任式 春季休業	春期講習	1年次の弱点分野を克服、得意分野を伸ばして2年次に向かう [3教科基礎の完成]	オープンキャンパス参加	各自の興味関心のある大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実態を把握し、上級学校に対する知識を深める。			

## 【1年次】

高校3年間の進路選択において、1年次で特に重要なことは、「学習習慣の確立」「卒業後の進路先を考える」「高校生活の充実」です。以下に具体的なポイントを示します。

### (1) 学習習慣の確立

#### ① 高校生としての学習サイクルを身に付ける

中学校までと異なり、高校での勉強は「やらされる勉強」から「自ら学ぶ学習」となります。授業をきちんと理解して、実力をつけるには、予習 → 授業 → 復習のサイクルを確立することが不可欠です。入学時点で成績が良い人が必ずしも焼高を卒業する時、成績が良いとは限りません。

先生方のアドバイスを参考に、きちんと自学の習慣を身に付けた生徒が、焼高で大きく学力を伸ばせる生徒です。中学校の時、家庭学習の習慣がなかった生徒は、特に意識して習慣づけをするだけであなたの人生は変わっていくのです。

1年次の授業内容が基礎であり重要です。授業内容の定着率が進路を左右します。日々の授業内容を理解できるようにしてください。疑問や不明な点は、質問などし、その日のうちに解決するようにしましょう。

#### ② 自学時間の目標は1時間

通学に時間がかかったり、部活動で忙しい人も、時間の使い方を工夫したり、休日等を活用して、1日平均1時間の自学時間を目標にしましょう。卒業時に進路目標を達成している先輩たちは、実行していた生徒達です。

#### ③ 試験対策は1～2週間前から

高校では試験範囲が広く、一夜漬けの勉強では対応できませんし、実力も付きません。単元テストや定期試験を1つの節目として、しっかり復習できるようにして臨むことが大切です。

試験対策は、1～2週間前から計画的に取り組むようにしましょう。その延長線上に、基礎力診断テストや模擬試験があります。テストや試験を受けたら振り返りノートを作成しましょう。1年次からの学習の積み重ねが、3年次になって力を発揮します。

また、進路先に提出する学習評価は、1年次からの成績も、評価の対象になります。後で困らないよう地道に取り組みましょう。繰り返しになりますが、中学校とは違うことを意識しましょう。

### (2) 高校卒業後の進路を考え始め、進路先を選択する

最初の進路決定として、就職・進学を選択があります。将来就きたい職業や学びたい内容によって、就職をするのか、上級学校に進むのかを選択します。

さらに、上級学校は四年制大学、短期大学、専門学校等があり、自分のやりたいことを実現するためにはどこで学ぶことが必要かを考えた上で選択しましょう。

「カッコいい職業に就くために」「苦手科目から逃れるために」といった安易な選択をせずに、将来の職業や学校についてじっくり調べ、先生や周囲のアドバイスにも耳を傾け、進路先を選択しましょう。

### (3) 高校生活を充実させること

勉強に加えて、高校時代にしかできないことに取り組みましょう。部活動・生徒会活動・ボランティア活動・読書など、自分の成長の糧になることを見つけ、勉強と両立させましょう。その経験が、皆さんの将来にも、進路決定の際にもプラスになるはずですよ。

焼高で体験する教科学習、文化・芸術的行事、運動系行事、ビジネスマナー、精神修養等すべての経験が、「自分の望む未来」を実現するための「教養」となります。

**焼高の職員は、あなたを全力で支えます！**

# 焼津高校 進路達成のためのロードマップ 【2年次 進路指導シラバス】

2年次は新しいクラスとなり、心機一転、1年次の反省を基に「ステップアップ」をしましょう。まずは、進路ロードマップを観ながら将来の進路を具体的にイメージして、明確な目標を設定することから始めます。各ポイントの行事では自分の興味や適性を見極め、どのような職業や大学、専門学校が自分に合っているかを見直しましょう。以下は、2年次における進路重点目標です。ロードマップと右ページの解説を参照しながら、3年次に向かってどのような準備をするのか明確にイメージしてください。

## 【2年次】 重点目標

- 1 自己理解を深める。
- 2 進路選択の方向性を決める。
- 3 必要な情報を集める。
- 4 必要なスキル習得や資格取得の準備を始める。
- 5 週平均2時間[時間/日]の自学の習慣を確立し、実行計画を立てる。

下記のシラバスを基に、次ページのアドバイス参考に、各自の「サクセスロードマップ」を完成させて実行しよう!



学期	月	行事	学習関係		進路関係	
			関連行事	目標・内容	関連行事	目標・内容
前期	4月	入学式	中堅年次生として自覚を持ち、基礎学力の向上、進路実現に必要な資格取得に取り組む。		オリエンテーション (進路ガイダンス)	総合学科の特徴を生かした進路実現に向けた活動について進路目標を定めるための情報収集の仕方 2年次における進路学習の計画と実践の心構えについて
		創立記念式典	学習方法と学習習慣の確立 (週平均2時間/日の自学。 予習⇒授業⇒復習)	基礎力診断テスト① 進路希望先の難易度と基礎学力の到達度を把握し、担任からアドバイスを受ける。対策には、Compassを活用する。 学習習慣の確立と進路実現のための基礎学力の向上を図る	進路希望調査①	現在の進路希望の確認
	5月	個人面接週間 PTA総会 保護者会 前期中間試験	進路別(四大・短大) 実力診断テスト①	学習習慣・生活の改善	生活時間帯調査 進路ガイダンス 上級学校模擬授業	生徒の日常生活の把握と改善点の模索 各自の興味がある進路先のブースで、担当者から説明を受けることで実感を把握し、知識を深める。 興味のある上級学校の模擬授業を体験し、希望先の具体的な様子を把握する。
	6月	体育大会 科目選択仮登録	基礎力診断テスト 前期中間テスト 進路別実力テスト の分析結果再検討 (ベネッセ個票見方講座)	客観的なデータ(Compass等)から、目標を達成するまでの学習計画を再考し、実行する。	企業のキャリア体験 ガイダンス & 進路説明の準備	夏休みに実施する進路希望先別体験の準備 (就職希望者) 自身の興味関心のある職業について、現場に向向いて経験する。また、実際に従事している方にインタビューして職業理解を深める。 (進学希望者) 6月に引き続き、興味のある上級学校の情報を収集し、知識を深める。
	7月	前期期末試験 新体力テスト				
	8月	三者面談 夏季休業	夏季講習・補習	ここまでの学習結果から、学力を補うべき科目と伸ばさせたい科目を積極的に受講する。  前期の振り返り (学習方法・習慣の見直し)	キャリア体験  オープンキャンパス参加	自分の興味関心のある職業について、現場に向向いて経験する。また、実際に従事している方にインタビューして職業理解を深める。  各自の興味関心のある大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実感を把握し、上級学校に対する知識を深める。
	9月	前期総合試験 球技大会 講座発表会	基礎力診断テスト②	これまでの学習習熟度を客観的に把握し、学力の一つの指針とする。Compassを活用する。	生活時間帯調査 進路希望調査②	生徒の日常生活の把握と改善点の模索 現在の進路希望の確認
	10月	前期終業式 保護者会 後期始業式 個人面接週間 芸術鑑賞会	後期しゅうかん課題 放課後学習ルーム開始  進路別(四大・短大) 実力診断テスト②	学習習慣の確立と進路実現のための基礎学力の向上を図る  希望進路に対しての学力を、校内順位、全国偏差値で客観的に把握し、進路目標に対する一つの指針とする。	科目選択ガイダンス	シラバスを活用しながら、進路部・各教科担当者より得た科目選択に関する要点・要領を基に、進路希望実現のための学習科目を考え選択する。
	11月	焼高祭 後期中間試験 修学旅行		前期の振り返り(学習方法・習慣の見直し)を活かした取り組みをして結果を出す。	本登録	自分の進路希望を実現させるためには、どのような学習が有効且つ効率的かを考え選択する。
	12月	コーラス大会 冬季休業	冬季講習・補習	ここまでの学習結果から、学力を補うべき科目と伸ばさせたい科目を積極的に受講する。	進路希望調査  オープンキャンパス参加	現在の進路希望の確認  各自の興味関心のある大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実感を把握し、上級学校に対する知識を深める。
後期	1月		基礎力診断テスト③	これまでの学習習熟度を客観的に把握し、学力の一つの指針とする。Compassを活用する。	進路課講話 志望動機講座	3年0学期の過ごし方と「今やるべきこと」の確認 専門学校講師による進路希望に応じた志望動機の書き方講座
		後期期末試験	進路別(四大・短大) 実力診断テスト③	希望進路に対しての学力を、校内順位、全国偏差値で客観的に把握し、進路目標に対する一つの指針とする。	難関大講演会	難関大学を目指す意義を知る。
	2月	入学者選抜 個人面接週間 講座発表会		実力診断テストの結果を分析し、基本科目の定着と、苦手科目の克服をし、進級及び進学への心構えを整える。	公務員・看護医療 特別講習会 面接の受け方講座  先輩と語る会	専門学校講師の指導の下、試験合格に向けてのノウハウを得る。  3年次生から進路実現についてレクチャーを受ける。質疑応答。
	3月	卒業式 後期総合試験 修了式 離任式 春季休業	春期講習	学習時間の量と質を再度見直し、結果を出せる効果的な計画を立てる。 2年次の弱点分野を克服、得意分野を伸ばして3年次に向かう。 [3教科基礎の完成]	履歴書の書き方講座  オープンキャンパス参加	専門学校講師の指導の下、試験合格に向けてのノウハウを得る。  各自の興味関心のある大学・短大・専門学校を見学、体感することにより実感を把握し、上級学校に対する知識を深める。

## 【2年次】

高校3年間の進路選択において、2年次で特に重要なことは「将来の方向性を具体的に考えること」です。この時期に設定する目標は、3年次での本格的な進路決定や準備につながります。自分の興味や適性を見極め、どのような職業や大学、専門学校、就職先が自分に合っているか考えましょう。以下に具体的なポイントを示します。

1 | 年間の具体的な目標を決定する。

内 容	目 標 例	方 法 例
(1) 自己理解を深める 自分の興味や得意なことを明確にする。	自己分析シート作成 自分の強みと弱みを把握する。	適性検査、性格診断テスト活用
(2) 進路選択の方向性を決める 進学・就職・その他(留学、起業等)を選ぶ基準を考える。	選択肢の絞り込み 進学か就職か、自分に合った進路か相談する。	オープンキャンパス参加、職場見学、インターンシップ挑戦
(3) 必要な情報を集める 進路に関連する情報を収集し、具体的なイメージを持つ。	資料収集 興味のある大学や企業について10件集める。	進路指導室利用、インターネット検索
(4) 必要なスキル習得や資格取得の準備を始める 目標達成に必要なスキルや資格取得を目指す。	資格ロックオン 英語検定準2級、日商簿記検定3級に挑戦する。	放課後学習時間活用 資格試験のための部活動で準備開始
(5) 実行計画を立てる 短期・中期・長期の計画を作成し定期的に見直す。	進路希望決定 2年末までに自分の結論を出す。	月ごとに「すべきこと」を設定し、振り返りを行う。

2 | 年間の具体的な行動を決める

分 類	目 標 例	行 動
(1) 進学希望者	進学したい分野を3つに絞る。	① オープンキャンパスに3回参加する。 ② 学部・学科ごとの違いを調べる。 ③ 模試を受け、学力の現状を把握する。
(2) 就職希望者	興味のある職種を2つ選び、企業研究を始める。	① キャリア体験に参加する。 ② 簿記検定やMOS検定※等の資格試験を受ける、介護職員初任者研修を受講する。 ③ 職場見学を行い、働く現場を体験する。
(3) その他 (資格取得・スキルアップ・起業を目指す等)	卒業までに2つの資格を取得する。	① 学校で提供される資格対策講座を受講する。 ② 実用英語技能、パソコン関連資格、福祉系資格などを選択する。

※MOS 検定: Microsoft 社の Office ウェアの操作スキルを証明する国際的資格試験

3 進路実現を成功させるアドバイス

(1) 目標は具体的に!

「勉強を頑張る」ではなく、「毎日1時間数学の復習をする」のように具体化する。

(2) 興味を持ったら、直ぐに深掘りする。

興味を感じた分野ができれば、直ぐに詳細を調べたり、体験したりする。

(3) PDCA サイクルを意識する。

計画(Plan)、実行(Do)、振り返り(Check)、改善(Action)を繰り返す。

(4) 先生や家族と共有

計画や目標を共有し、アドバイスをもらう。特に、進学を希望する場合は「大金が必要」です。保護者に資金計画をお願いしよう。

## 焼津高校 進路達成のためのロードマップ 【3年次 進路指導シラバス】

いよいよ、これまで準備してきたことを基に進路希望を実現していきます。2年次までに経験した事柄と収集したデータを基に、具体的かつ現実的な行動計画を立てて実行し「マイロード」を確実に歩みましょう。以下の進路シラバスは自分自身の未来を描く大切なツールです。各ポイントで明確な目標を確実にクリアするために決して妥協せず、初心を継続して実行し、あなたの「マイドリーム」を実現しましょう！

### 【3年次】 ★ 重点目標

- 卒業後の進路を明確にする。
- 必要な準備を完了させる。
- スキルや資格を取得する。
- 進路に必要な情報を収集する。
- メンタルとフィジカルの準備をする。

### ☆ 具体的目標設定のポイント

- 具体性を重視する。
- 期限を設ける。
- 現実的なプランを立てる。
- 定期的に見直す。

下記のシラバスを基に、次ページのアドバイスを参考に、各自の「サクセスロードマップ」を完成させて実行しよう！



学 期	月	行事	学習関係		進路関係	
			関連行事	目標・内容	関連行事	目標・内容
前 期	4月	入学式	就職希望者はSPI試験の有無、公務員・看護・進学希望者は受験科目を確認し学習計画を立て、実行する。 学習方法と学習習慣の確立 (週平均3時間の自学。 予習→授業→復習)	進路ガイダンス 進路希望調査① 進学志望理由書指導	これまで準備してきたことを基に、3年次生としての心構えを確立する。大学・短大・看護・専門学校、就職、公務員に分かれ、各自の進路希望を実現するための流れとポイントを確認して、具体的な行動を計画し実行する覚悟をする。 日常生活を見直し、改善を図る。 志望校のアドミッション・ポリシーを再確認して、自分の目的を明確に表現できるように準備する。	
		創立記念式典	前期 しゃうかん課題 放課後学習ルーム開始	学習習慣の確立と進路実現に必要な学力の伸長を図る		
		基礎力診断テスト①	進路希望を実現するために必要な科目の補強に取り組み現在の力を確認する。	課長・担任面談	具体的な進路先を決定するための情報交換・相談をする。	
	5月	個人面接週間 PTA総会 保護者会 前期中間試験	進路別(四大・短大) 実力診断テスト①	授業を中心に自分の学習ベースをつくる。 学習時間の取り方を工夫する等して自分に合った学習方法を確立する。	JASSO案内 生徒・保護者進学説明会 進路ガイダンス SPI模試①	日本学生支援機構奨学金の案内と手続き 四大・短大・看護のブースを設け各校の担当者と相談会 各自の興味がある進路先のブースで、担当者から説明を受けることで実態を把握し、知識を深める。SPI試験を体験し対策を練る。
	6月	科目選択仮登録	基礎力診断テスト 前期中間試験 進路別実力診断テスト の分析結果を検討 (ベネッセ個票見方講座)	客観的なデータ(Compass等)から、目標を達成するまでの学習計画を再考し実行する。	SPI模試② 自己PR文作成 オープンキャンパス参加 総合型選抜試験出願開始	企業が求める基礎学力の習得を継続し、SPI試験に対して対策する。 自身の進路希望と長所・短所を確認しながら自己PR文を作成する。 希望する学校の教育内容、学校の様子を把握し、志望校を決定する。 希望する専門学校の総合型選抜試験の手続き開始
		体育大会				
	7月	前期期末試験 新体力テスト 三者面談	小論文外部模試	外部に提出する学業成績が決定 総合型選抜試験に必須の小論文模試を受験して実力確認する。	求人票公開 企業見学 受験申込書提出 履歴書完成 面接練習	求人票を閲覧して保護者と相談後三者面談。 公開から2,3日後に企業見学届提出。指示された期日に訪問して受験企業を2つ以内に絞り、指定用紙で希望表を提出する。 自分が受験する企業について研究し、志望理由を作成する。焼津高校で取得した資格、部活動の実績、クラス活動、生徒会活動についてまとめる。提出期限厳守。 面接講座以外にも、個人で最低5人の先生に面接指導を受ける。
		就職説明会 夏季休業	夏季講習・補習	ここまでの学習結果から、学力を補うべき科目と伸長させたい科目を積極的に受講する。 受験する企業・進学先に必要な学力を補充、伸長させる。 公務員希望者は、専門学校の主催する夏季講習が効果的。	オープンキャンパス参加 SPI模試③	受験を希望する大学・短大・専門学校を見学、体感して志望校を決定する。 SPI試験に対する準備を継続すると共に、基礎学力の定着を図る。
	9月	前期総合試験 球技大会 講座発表会		客観的なデータから、目標を達成するまでの学習計画を再考し、実行する。	面接指導 就職試験最終確認 就職試験 受験報告書提出 面接指導 推薦入試受験願ひ提出 大学入学共通テスト出願	最終確認として、管理職の面接指導を受ける。 試験前日・当日の過ごし方も含め最終確認をする。 時間に余裕をもって試験会場に到着。平常心で試験に臨む。 試験終了後、2日以内に口頭及び紙面で受験報告をする。 最終確認として、管理職の面接指導を受ける。 推薦入試(一般・指定校)に関する書類は多岐に渡るので提出期限の2週間前に完成するよう段取りをする。 大学入学共通テスト出願 校内締切り
		10月	前期終業式 保護者会 後期始業式 個人面接週間 芸術鑑賞会	後期 しゃうかん課題 放課後学習ルーム開始	学習習慣の継続と進路実現のための学力や応用力の向上を図る	内定企業へ 書類・礼状送付 総合型・指定校・特待生 入試・看護 入試
後 期	11月	焼高祭		就職不定者 JOBフェア 就職内定者 課題取り組み	就職不定者は、ハローワーク主催の合同求人紹介に参加する。 卒業後、社会人としての自覚を持ち、自立するための準備(学習・生活両面)に取り組む。	
		後期中間試験	これまでの学習時間の量と質を再度見直し、より良い計画を立て直す	総合型・指定校・特待生 入試・看護 合格者	今後進む分野について知識や理解を深めるため、課題に取り組む。	
	12月	コーラス大会 冬季休業	冬季講習・補習	一般入試合格に向け、最後の追い込み!	大学入学共通テスト説明会	就職希望者は11月に準ずる 就職希望者は11月に準ずる 受験票の配布、写真添付、会場・時間の確認、諸所の指導
	1月	卒業試験 家庭学習		これまでの学習成果の集大成として卒業試験に全力で取り組む。	大学入学共通テスト激励会 私立高校一般受験	試験当日並びに当日の過ごし方についての指導及び激励 各会場で受験する。
		家庭学習 入学者選抜 講座発表会			大学入学共通テスト 共通テスト自己採点	各会場で共通テスト受験 校内で共通テストの自己採点後、出願先の手続きをする。
2月				一般受験 先輩と語る会	志望校受験・受験報告書提出 1,2年次生に進路実現についてレクチャーする。質疑応答。	
3月	卒業式			一般受験 国立受験	志望校受験・受験報告書提出 志望校受験・受験報告書提出	

### 【3年次】

いよいよ、これまで準備してきたことを基に卒業後の進路を決定します。具体的かつ現実的な行動を計画・実行することにより卒業後の道を実実に歩めるようにしましょう。以下は3年次生の進路シラバスで設定すべき目標例と具体的な行動計画の例です。参考してください。

#### 1 進路シラバスの目標例

##### (1) 卒業後の進路を明確にする

目標例：「2025年〇月までに進学先または就職先を決定する」

具体例：① 志望校の入試日程や応募要項を確認。② 志望企業へのエントリーシートを提出。

##### (2) 必要な準備を完了させる

目標例：「志望校の試験に合格する」「希望企業から内定をもらう」

具体例：① 進学希望：志望校の模試で目標点数を達成。

② 就職希望：履歴書の作成と面接練習を徹底。

##### (3) スキルや資格を取得する

目標例：① 簿記、ビジネス文書、英語検定、介護職員初任者研修などの資格を取得。

具体例：② 自己PRや志望理由をまとめ、プレゼン力を鍛える。

##### (4) 進路に必要な情報を収集する

目標例：「志望校または企業について十分な情報を集める」

具体例：① 大学や専門学校のアドミッションポリシーやカリキュラム、学費を確認。

② 志望企業の業種、採用予定の職種と待遇、求める人材像を把握。

##### (5) メンタルとフィジカルの準備

目標例：「本番に向けて心身ともに万全の状態を作る」

具体例：① 試験直前は睡眠時間を確保し、体調を管理。

② ストレス対策として、リフレッシュの時間を設ける。

#### 2 具体的な進路別目標と行動計画

##### (1) 進学希望者

① 短期目標：「第1志望校の総合型選抜入試または推薦入試に合格する」

ア 志望理由書の作成と添削を行う。

イ 最低5人以上の先生と模擬面接を実施し、自信をつける。

ウ 得意科目を伸ばし、苦手科目を基礎から復習。

② 中期目標：「一般入試に備えて目標点を突破する」

ア 毎日3時間の受験勉強を継続。

イ 外部模試を定期的に受け、結果を分析して対策を練る。

##### (2) 就職希望者

① 短期目標：「第1志望企業の面接を成功させる」

ア 自己PRや志望理由を明確にし、最低5人の先生方と模擬面接をする。

イ インターンシップを活用し、実務経験を積む。

② 中期目標：「最初の試験で希望企業から内定を獲得する」

ア 企業見学や説明会に参加し、業界研究を深める。

イ 就職試験対策として、SPI試験や作文の練習を繰り返す。

##### (3) 資格取得や特別進路希望者

① 短期目標：「卒業後に役立つ資格を2つ取得する」

ア 試験日までのスケジュールを立て、計画的に学習する。

② 中期目標：「資格を活かした進路計画を具体化する」

ア 希望する仕事や学校で資格がどのように活用されるか調査する。

#### 3 具体的な目標設定のポイント

##### (1) 具体性を重視する

「頑張る」ではなく、「〇月〇日までに志望理由書を完成させる」のように行動を具体化。

##### (2) 期限を設ける

各目標に「〇月〇日までに」という期限を設定し、進捗を確認。

「期限に間に合うように」ではなく、「初日に提出して意欲を見せる」ことが合格への近道！

##### (3) 現実的なプランを立てる

無理のない計画で、着実に目標を達成できるよう調整。

##### (4) 定期的に見直す

毎月または毎週、進捗を確認し計画を修正。

##### (5) サポートを求める

進路指導の先生や保護者と相談し、適切なアドバイスを受ける。